

事 務 連 絡
平成 28 年 12 月 28 日

都道府県農業法人組織事務局 御中

公益社団法人日本農業法人協会
(公 印 省 略)

国際水準 GAP 認証取得支援事業に係る事業説明会の開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また、当協会の事業運営に特段のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、一般社団法人全国農業改良普及支援協会から委託を受け、「国際水準 GAP 認証取得支援事業」の事業周知業務を実施しております。今般、別添のとおり本事業の事業説明会を開催することといたしました。

つきましては、貴下関係組織や農業経営体への周知等についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、日本農業法人協会会員には、当協会より直接案内をしておりますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

また、開催案内につきましては、当協会 HP にも掲載しておりますので念のため申し添えます。

《 本件に関するお問合せ先 》

日本農業法人協会 総務課 高須・佐藤

TEL : 03-6268-9500

MAIL : takasu@hojin.or.jp

平成 28 年 12 月 28 日

関係各位

一般社団法人全国農業改良普及支援協会
公益社団法人日本農業法人協会

国際水準 GAP 認証取得支援事業に係る事業説明会の開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、一般社団法人全国農業改良普及支援協会では、農林水産省の補助を受け「国際水準 GAP 認証取得支援事業」を実施しています。

つきましては、下記により事業説明会を開催します。ご興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。なお、参加にあたりましては、別紙「申込書」によりお申込みくださいますようお願いいたします。

記

1. 事業の概要

(詳細については、全国農業改良普及支援協会・日本農業法人協会 HP にてご確認ください)

1) 趣旨

近年、農産物の輸出促進や、国内の需要者・消費者からの食の安全や環境保全への関心の高まりを背景として、国際水準を満たす農産物への期待が高まっています。また、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会においても「持続可能で環境にやさしい食料を使用する」等の方針が示されており、農産物の食材調達基準として GAP 認証を位置付けることが検討されています。

このため、本事業においては農産物の GLOBALG.A.P.、JGAP (Advance、Basic) の認証取得の取組を支援します。

2) 支援対象者

農業者個人、農地所有適格法人、農事組合法人、農業協同組合、その他農業者の組織する団体

3) 支援内容

①認証審査費用の助成

②認証取得に必要な次の費用の助成

- ・ コンサルタント等による研修指導の受講費用
- ・ 残留農薬、土壌及び水質の分析・調査費用
- ・ 簡易な施設改修資材 (蛍光灯飛散防止対策、農薬保管庫、防鳥・防虫対策、仮設トイ

レ) の導入費用

- ・作業工程管理や作物の状態の入力等に係る ICT システムの利用料

2. 事業説明会について

1) 日程・会場

開場時間：13：15（全会場共通）

開催時間：13：30～15：00（全会場共通）

日程	会場
平成 29 年 1 月 18 日（水）	TKP 札幌駅カンファレンスセンター
1 月 23 日（月）	AP 東京八重洲通り
1 月 25 日（水）	アパホテル金沢駅前
1 月 27 日（金）	TKP 仙台カンファレンスセンター
1 月 30 日（月）	TKP 岡山カンファレンスセンター
1 月 31 日（火）	サンポートホール高松
2 月 2 日（木）	TKP ガーデンシティ京都
2 月 3 日（金）	名古屋ダイヤビルディング
2 月 9 日（木）	ホテルニューオータニ熊本

2) 内容（全会場共通内容となります）

説明者：農林水産省生産局農業環境対策課 担当官 等

- ①GAP の推進について
- ②事業内容及び応募手続きについて
- ③質疑応答

3) 説明会の参加方法

別紙「申込書」により各開催日の 3 営業日前までに日本農業法人協会までお申し込みください。なお、申込者多数の場合、1 組織からの参加人数を制限させていただく場合がございます。

3. お問合せ先

1) 事業全般について

一般社団法人全国農業改良普及支援協会 GAP 担当 坂または副島

TEL：03-5561-9562 月曜～金曜 10 時～17 時（正午～13 時を除く）

2) 説明会について

公益社団法人日本農業法人協会 総務課 高須または佐藤

TEL：03-6268-9500